



エッジ 映画の辺境へ

背 吉増剛造×空間現代

～七里 圭 監督スペシャル

通常上映 12月1日(木)～3日(土)・4日(日) 11:00

アーカイブ・コレクション Part 15

観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

特別企画

12月4日(日) 14:00

背 吉増剛造×空間現代

観覧料：800円(大人) 600円(大学生・高校生) 500円(中学生・小学生)

トークイベント

12月4日(日) 15:20～16:20

エッジ 「映画渡世 辺境の巻」

出演：七里 圭 監督

※トークイベントは有料で、14:00から上映の「背 吉増剛造×現代空間」とセット料金です。

七里 圭

1967年に東京都で生まれ、思春期を愛知県で育つ。名古屋市立菊里高等学校時代の8ミリ映画『時を駆ける症状』が、1985年度「ぴあフィルムフェスティバル」で大島渚の推薦により入選。早稲田大学在籍時はシネマ研究会に所属し、在学中から映画の現場で働き始める。山本直樹原作の『のんきな姉さん』(2004年)で劇場デビュー。商業映画を監督する一方で、声と気配だけで物語をつづる異色の作品『眠り姫』(2007年)を自主制作・配給。建築家・鈴木了二と共作した『DUBHOUSE 物質試行52』(2012年)が国際的な評価を受ける。「音から作る映画」プロジェクト(2014年～)など実験的な映画作り、映像パフォーマンスにも取り組んでいる。2003年から2016年まで、TBS『THE世界遺産』の構成作家を務めた。2017年山形国際ドキュメンタリー映画祭インターナショナル・コンペティション審査員。2022年10月より『背 吉増剛造×空間現代』を劇場公開。最新作は『ピアニストを待ちながら』。



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

エッジ 映画の境界へ ～七里圭監督スペシャル

通常上映

アーカイブ・コレクション Part 15

12月1日(木) 11:00
12月4日(日) 11:00

のんきな姉さん



出演: 梶原阿貴 塩田貞治 2004年/35ミリ/カラー/87分/のんきな姉さん製作委員会

12月1日(木) 14:00

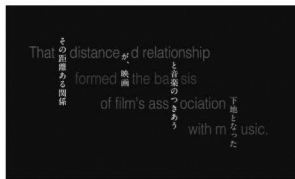
ホットtentトエプロンスケッチ



出演: 阿久根裕子 井川耕一郎 2006年/デジタル/カラー/70分/愛知芸術文化センター

12月2日(金) 11:00

Music as film (『映画としての音楽』国際版)



出演: さとうじゅんこ 徳久ウィリアム 2016年/デジタル/カラー/54分/charm point

ドキュメント・音から作る映画



出演: 西嶋憲生 檜垣智也 2015年/デジタル/カラー/50分/charm point

会 期: 12月1日(木)～3日(土)・4日(日) 11:00

観覧料: 500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。 ※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの販売は上映の1時間前からです。)
※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの原本の提示が必要です。)
※「わたくすクラブ」会員の方は250円。(会員証の原本の提示が必要です。)

12月1日(木) 17:00

12月3日(土) 14:00

眠り姫



声: つぐみ 西島秀俊 山本浩司

ほとんど人の姿が映らない空っぽの風景にさざめく、濃密な人の気配と声。静かに狂気を孕んでいく男女の日常が、美しい朝焼けや薄明の光景とともに、声や物音だけでつづられていく。山本直樹原作の同名漫画は、幻聴を主題にした内田百閒『山高帽子』を下敷きにしている。2007年の初公開から毎年アンコール上映が繰り返されているほど、熱狂的なファンを持つカルト映画。

2007年/デジタル/カラー/80分/charm point

12月2日(金) 14:00

12月3日(土) 17:00

あなたはわたしじゃない



出演: 青柳いつみ 長宗我部陽子

あの晩、私は森の中で置き去りにされた。獣のマスクをしたあの人は、私のお母さん、だったのだろうか? ことも知れぬ白い部屋で、若い女がつぶやき続ける。母から娘へ継がれるカルマを断ち、アイデンティティのくびきから解放されるために。「あなたはわたしじゃない」。そう言って、あの人は私のまえからいなくなった。オリジナル散文詩「サロメの娘」の三度目の映像化。

2018年/デジタル/カラー/83分/charm point

12月2日(金) 17:00

12月3日(土) 11:00

七里圭・短編プログラム(全121分)

時を駆ける症状

* 1985年度「びあフィルムフェスティバル」入選

1984年/デジタル/カラー/24分

夢で逢えたら

2004年/35ミリ/カラー/20分

DUBHOUSE:物質試行52

* 第9回25FPS 国際映画祭グランプリ & 審査員特別賞

2012年/35ミリ/カラー/16分

To the light 1.0+2-Z

2014年/デジタル/カラー/14分

入院患者たち

2018年/デジタル/カラー/16分

Necktie

2019年/デジタル/カラー/15分

The cleaning lady after 100 years: Spectre

2022年/デジタル/カラー/19分



DUBHOUSE:物質試行52



To the light 1.0+2-Z



Necktie

特別企画

背

吉増剛造×空間現代

背 吉増剛造×空間現代



出演: 吉増剛造 空間現代

2022年/デジタル/カラー/62分/charm point

会 期: 12月4日(日) 14:00

観覧料: 800円(大人) 600円(大学生・高校生) 500円(中学生・小学生)

※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は400円。(手帳や保険証などの原本の提示が必要です。)
※「わたくすクラブ」会員の方は400円。(会員証の原本の提示が必要です。)
※トークイベントとのセット料金

参考上映 村上春樹ライブラリー・イメージ映像～The Strange Library～



早稲田大学に2021年開設された村上春樹ライブラリーのイメージ映像。夜の図書館に現れた少女の影。影は、身動きのとれない少年のヒトガタと出会う。ヒトガタは、影に淡い恋心を抱く。心は灯となって浮遊し、影のあとを追うが……。村上春樹氏の国際アンデルセン文学賞受賞スピーチにインスパイアされた。

2021年/デジタル/カラー/10分/早稲田大学国際文学館

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うねぶシネラ <http://www.cinela.com>



〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号 福岡市総合図書館(代表) Tel.092(852)0600 Fax.092(852)0609